

かわさき区の宝物シート

宝物No.
10-21

かわさきだいしたきぎのう 川崎大師薪能



エリア	大師地区	シーズン	春
	大師周辺	日時	5月下旬

目的	<input checked="" type="checkbox"/> 観る <input type="checkbox"/> 遊ぶ・体験する <input type="checkbox"/> 食べる <input type="checkbox"/> その他
宝物定義	<input type="checkbox"/> ものづくり <input checked="" type="checkbox"/> イベント・祭り <input type="checkbox"/> 味づくり <input type="checkbox"/> にぎわい <input type="checkbox"/> 現代の文化的なもの <input type="checkbox"/> 港めぐり <input checked="" type="checkbox"/> 歴史的なもの <input type="checkbox"/> 人物

所在地	川崎区大師町4-48
問い合わせ	川崎大師平間寺
TEL	044-266-3420
FAX	044-277-8163
E-mail	
URL	http://www.kawasakidaishi.com/event/may.html (川崎大師平間寺／5月の行事)
交通	京急大師線川崎大師駅より徒歩8分



基礎情報

■風薫る5月の夕べに開筵する「川崎大師薪能」は、川崎市文化芸術の一つとして、市民はもとより京神間の多くの人々から初夏を彩る風物詩として親しまれている。昭和49年(1974)の大開帳奉修を記念し上演された。観世宗家一門による能が披露され、辺り一帯は幽玄の世界へと一変する。

由来・エピソード

■「薪能」とは、野外で行われる能や狂言の舞台公演のこと。元来、神仏に薪をお供えする儀式であったが、やがて華やかさを増し薪猿楽から薪能となった。長く民衆から支持され、全国各地でそれぞれ特色を加えながら発展し、江戸時代に最盛期を迎えた。明治維新を境に長く不遇の時代が続いたが、近年薪能の魅力が再認識され、各地で催されるようになった。

■社寺境内や御苑、城跡など、静かで広い敷地があつてかがり火を焚くことができる場所で行なわれる。野外という解放感もあつて、堅苦しさはなく、能に慣れていない初心者でも気軽に楽しむことができる。

補足・その他

関連シート

- (10-17)川崎大師平間寺
- (10-20)川崎大師風鈴市
- (2-1)川崎能楽堂